



Opteon™ XP44

Refrigerant (R-452A)

東プレ株式会社

冷凍車用装置にオプテオン™XP44 (R-452A) を採用

東プレ株式会社様(本社：東京都中央区)、 冷凍車用装置にオプテオン™XP44 (R-452A) を採用

東プレグループは、「卓越した技術を駆使して製品・サービスを創造し、社会に貢献する」を使命として掲げ、自動車関連製品において高品質な部品を開発しております。自動車の安全性を確保しつつCO2排出量削減をサポートし、地球環境と新しいクルマ社会のための技術を提供しています。

今回ご採用頂いた冷凍車においても、冷凍装置とコンテナを一貫生産をしており、低温仕様から中温仕様、加温仕様まで、荷物に合わせた最適な温度帯に対応する幅広いラインナップを揃えております。



近年、グローバルでの環境規制がスタートし、日本国内でも各企業における高い環境意識と環境負荷低減が求められております。

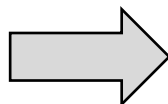
このような背景の中、同社は既存で使用されていたHFC冷媒から、より環境に配慮された次世代低GWP冷媒に適合した冷凍装置を開発。オプテオン™XP44 (R-452A)をご採用頂き、**サステナブルで、より一層地球環境に優しい製品**に進化しました。

冷凍車は日本のコールドチェーン、とりわけ食の流通においてなくてはならないものであり、同社の冷凍車によってスーパーマーケットやコンビニエンスストア、及びご家庭に**食の安全をお届け**しております。



オプテオン™XP44 (R-452A) は既存のR-404Aと比較して地球温暖化係数 (GWP) を大幅に削減、**CO2排出量の削減**に大きく貢献します

R-404A
GWP : 3920



R-452A
GWP : 2140

省エネ型直結式冷凍装置『XV series』



XV series



- 最大庫内容量と最適庫内温度を実現
- 新型軽量フレーム
- 次世代LCD温度コントローラー
- 高機能エバポレーター

フロン類の適切な回収・処理に向けた国際的枠組みへ参画

三井ケマーズは、2019年12月 スペイン・マドリードで開催された第25回国連気候変動枠組み条約締結国会議(COP25)にて旗揚げが行われ、21の国や団体が参加する、各国でのフルオロカーボン類のライフサイクルマネジメントの導入を目指すイニシアティブに参画しました。

三井ケマーズの提唱する冷媒の循環型環境対応スキーム『eRネットワーク®』は、フロン類の適切な回収・処理を促すと同時に、規制移行期間における“止めないビジネス”を両立します。



<https://www.mc-fluoro.co.jp/news/sustainability/1060/>

環境省公式 Twitter より



三井・ケマーズ フロプロダクツ株式会社

サーマル&スペシャライズドソリューションズ事業部門
環境冷媒営業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-17
神谷町プライムプレイス7階 TEL 050-3823-0650

Opteon™ (オプテオン™) とその商標は米国ケマーズ社が独占的に所持するものです。



[オプテオン™冷媒ウェブサイト](#)